

## 平成30年度教育研究活動報告書

氏名	小川 長	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（経済学）	職位	教授
専門分野	マーケティング、経営戦略		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	マーケティング論、経営戦略論、証券市場論、基礎演習Ⅰ、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ
大学院	研究指導（論文指導）
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）経営学とケアの倫理	
（2）地域活性化	
（3）コモディティ市場における戦略	
本年度を含む過去3年間の研究業績 H30・H29・H28	
H30 <論文> 「経営学におけるケアの倫理の可能性」『経営哲学論集』35	
<学会発表> 「商品差別化と同質化のシミュレーション分析」（本田治准教授との共同研究） 『日本商業学会九州部会平成30年度第2回研究総会』	
<学会発表> 「経営学における「ケアの倫理」の可能性」『経営哲学学会第35回全国大会』	
H29 <著書> 『地方創生—これから何をすべきか—』（創成社）橋本行史編（共著）	
<論文> 「経営学における倫理に関する小論」『尾道市立大学経済情報論集』17-1	
<論文> 「メイヤロフの『ケアの本質』を読み解く（前編）」『待兼山論叢』51（哲学篇）	
H28 <論文> 「道の駅と地域の活性化」『尾道市立大学経済情報論集』16-1	
<論文> 「地域活性化と地方創生」『尾道市立大学経済情報論集』16-2	
<学会発表> 「地域活性化の拠点としての道の駅の課題」『日本地方自治研究学会第33回全国大会』	
H27以前の主な研究業績	
（1）<論文> 平成22年度「地方経済の活性化における中小企業の経営計画の重要性」 『地方自治研究』26-1 【査読付き論文】	
（2）<論文> 平成23年度「ミネラルウォーター市場のコモディティ化と商品戦略」 『商品開発・管理研究』8-1 【査読付き論文】	
（3）<論文> 平成23年度「コモディティ化市場における企業の行動と戦略」 『尾道市立大学経済情報論集』12-2 【科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究】	
（4）<論文> 平成24年度「地域活性化とは何か」 『地方自治研究』28-1 【査読付き論文・日本地方自治研究学会賞（論文部門）受賞論文】	
（5）<著書> 平成26年度『地方自治の深化』（清文社） 日本地方自治研究学会編（共著）	
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H28・H29・H30	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
日本地方自治研究学会（常任理事・関西部会長）、日本情報経営学会（理事）、商品開発・管理学会（会計監査人）、日本商業学会、経営哲学学会、日本経営倫理学会	
IV 社会活動	
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）	

## 平成30年度教育研究活動報告書

氏名	小川 長	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（経済学）	職位	教授
専門分野	マーケティング、経営戦略		

(1) 第43回北星学園大学公開講座（全6回）の初回に招かれ「デジタル時代の経営、生き方、そして生きる意味」と題して、基調講演を行った。	
(2) 広島県立御調高等学校からの依頼で、生徒に対して大学で学ぶことについて講演を行った。	
(3) 尾道市美ノ郷町三成地区からの依頼で、三成神社の祭りにゼミ生と共に協力した（3年連続）。	
(4) 広島県立総合技術高等学校からの依頼で、高校教員の地域活性化活動に関する研修会でのアドバイザーを務めた。	
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）	
	委員会等の名称
(1) 尾道市関係	海事都市尾道推進協議委員会 尾道市福祉運送運営協議会 瀬戸田町古民家等活用事業に係る活用事業者選定委員会 尾道市瀬戸田サンセットビーチ指定管理者選定委員会